

財政状況の公表（平成19年11月公表 平成19年度上半期の財政状況）

平成19年度は、「新しい中野をつくる10か年計画」では3年目となり、計画に掲げた「4つの戦略」と「行政革新」を定着させ、着実にすすめる上で重要な年度になります。子ども施策、環境対策、産業振興など「新しい中野をつくる」ための経費や長年の懸案である警察大学校跡地整備費などを予算化しました。

金額、割合は、表示単位未満で四捨五入しています。このため、収入率、執行率などの数値は、表示されている数値から算出した値とは一致しないことがあります。

各会計の予算執行状況

平成19年度上半期の予算の執行状況は、平成19年9月30日現在、次のとおりです。

各会計の予算執行状況

一般会計および各特別会計の執行状況は次のとおりです。

会計	予算現額 (億円)	収入済額 (億円)	収入率(%)	支出済額 (億円)	執行率(%)
一般会計	1,015	411	40.5	367	36.1
用地特別会計	0.2	0.2	96.6	0.2	96.6
国民健康保険事業特別会計	330	129	39.1	133	40.2
老人保健医療特別会計	230	99	43.1	93	40.6
介護保険特別会計	162	82	50.7	63	38.7

一般会計予算の執行状況

9月30日現在の執行状況は次のとおりです。

一般会計予算執行状況の歳入内訳			
歳入	予算現額(億円)	収入済額(億円)	収入率(%)
特別区税	303	112	37.1
特別区交付金	316	147	46.5
地方消費税交付金・利子割交付金等	60	32	52.2
負担金、使用料及び手数料	28	15	53.4
国・都支出金	195	59	30.4
諸収入	11	5	48.2
特別区債	42	0	-
その他	60	41	68.5
歳入合計	1,015	411	40.5

一般会計予算執行状況の歳出内訳			
歳出	予算現額(億円)	支出済額(億円)	執行率(%)
議会費	8	4	46.3
経営費	99	32	32.4
区民生活費	84	38	45.2
子ども家庭費	148	65	44.2
保健福祉費	312	147	47.0
都市整備費	154	24	15.5
教育費	101	39	38.2
公債費	53	18	34.1
その他	56	0.2	0.4
歳出合計	1,015	367	36.1

補正予算のあらまし（平成19年度上半期）

当初予算の成立後、施策の変更が必要となったり、社会経済状況が変わったりした場合に、追加や修正をするための予算が補正予算です。

平成19年度上半期には、次のとおり補正を行いました。

6月（平成19年第2回中野区議会定例会）

一般会計

4,200万円の追加補正を行いました。中央電算システムを含む住民情報システム全体最適化の計画策定と、情報システムの調達ガイドラインの策定の経費です。

9月（平成19年第3回中野区議会定例会）

一般会計

29億4,047万4,000円の追加補正を行いました。主な内容は、事業系一般廃棄物処理手数料の改定に伴うごみ処理券の切り替え経費、野方駅舎整備のための株式会社設立に伴う区出資金、囲町公園の返還に伴う樹木の移植工事費、財政調整基金及びまちづくり基金への積立金などです。

区債・一時借入金・基金・区の財産の状況

区債の状況

将来にわたり区の財産となる土地の買入れや公共施設の建設などの財源として発行するもので、いわゆる借金のことです。

発行にあたっては将来の財政負担が過大にならないよう注意が必要です。

区債の種類(発行目的)	9月末現在高 (億円)	3月末借入額 (億円)
総務債(土地の取得、庁舎の整備などに)	66	66
民生債(社会福祉施設の建設などに)	97	101
土木債(橋りょう・公園の整備などに)	55	57
教育債(小中学校や社会教育施設の整備などに)	50	51
減税補てん債(住民税減税に伴う減収分の補てんに)	130	135
その他(区民施設の建設、まちづくりなどに)	57	60
合計	455	470

一時借入金

区民税などの収入時期と経費の支出時期のずれなどから、一時的に支払いに必要な資金が不足することがあります。このとき、予定されている収入ですみやかに返済することを条件に、金融機関などから借り入れる資金を一時借入金といいます。

平成19年度上半期には、一時借入金はありませんでした。

基金

基金には、年度間の財政調整を図るための財政調整基金、将来の特別区債の償還に備えるための減債基金のほか、特定の目的のために積み立てるもの、その利子で事業を行うものなどがあります。

条例により設置されている、いわゆる区の貯金です。

基金の種類、目的と9月末の現在高は次のとおりです。昨年3月末の残高は227億円で、63億円増加しました。

- ・ 財政調整基金
138億円(年度間の財源の調整)
- ・ 減債基金
43億円(特別区債の償還財源確保)
- ・ 中野刑務所跡地防災公園建設基金
10億円(中野刑務所跡地の防災公園建設)
- ・ 社会福祉施設整備基金
8億円(社会福祉施設の整備・建設)
- ・ 義務教育施設整備基金
55億円(義務教育施設の整備・建設)
- ・ 平和基金
1億円(平和事業に要する財源確保)
- ・ 災害対策基金
3億円(大規模災害時における被災者の救援等)
- ・ 区営住宅整備基金
5億円(区営住宅の整備)
- ・ 介護給付費準備基金
9億円(介護保険給付費の次年度以降の財源確保)
- ・ 道路・公園整備基金
2億円(道路・公園の整備に要する財源確保)
- ・ まちづくり基金
16億円(総合的なまちづくりに要する財源確保)
- ・ 区民公益活動推進基金
120万円(区民公益活動に必要な資金の助成の財源確保)

合計 290億円

区の財産

いろいろな事業を実施していくためには、道路、公園などの事業用地や庁舎などが必要です。区ではこうした土地建物のほか物品などの財産を保有しています。これらの財産については、常にその適正な管理に努めています。なお、50万円以上の重要な物品については、特別整理備品として管理しています。

9月末現在の保有高は、次のとおりです。

財産の種類	9月末現在	3月末
土地	110万4,607.20平方メートル	110万3,400.00平方メートル
建物	50万1,481.73平方メートル	50万1,398.57平方メートル
備品(50万円以上)	2,341点	2,352点

区民のみなさんの区税負担

みなさんに納めていただく特別区民税の総額は、289億4,864万円です(9月30日現在)。区民1人あたり、1世帯あたりの負担額は次のとおりとなります。

・

・ 1人あたり 93,270円(昨年9月末は86,155円)

・ 1世帯あたり 159,672円(昨年9月末は148,857円)

今年10月1日現在 人口 310,375人、世帯 181,301世帯で算出(外国人登録者数・世帯含む)